

国際安全保障学会

2012 年度年次大会

*Japan Association for International Security*  
*Annual Conference 2012*

青山学院大学 青山キャンパス

2012年12月8日～9日（土・日）

## 第1日(12月8日 土曜日)

◇受付(17号館6階本多記念国際会議場前)

1130

### ◇分科会 I

1200~1345

#### ① 中東の政治変動と安全保障(17号館17306教室)

報告 「1月25日革命後のエジプト」 慶應義塾大学 富田広士  
「アラブ・イスラエル紛争の変質とイスラエルの安全保障観」  
外務省外交史料館 石田訓夫  
「中東の政治変動とイラン核開発問題」 日本放送協会(NHK) 出川展恒  
司会 防衛大学校 立山良司  
討論 防衛大学校 江崎智絵

#### ② アジア太平洋の新たな勢力均衡(17号館17310教室)

報告 「リソース制約下におけるアジア太平洋リバランス」 テレビ朝日 布施 哲  
「米国の新たなコンセプトが我が国の防衛力整備にもたらす影響」  
陸上自衛隊研究本部 関口高史  
「中国のシー・パワー発展戦略」 国立台湾師範大学 林 賢参  
司会 防衛省防衛研究所 高橋杉雄  
討論 国立国会図書館 福田 毅

### ◇部会 1「パネルディスカッション：領域問題と安全保障」

1400~1545

(17号館6階本多記念国際会議場)

報告 「Navigating a Sea of Troubles: Maritime Conflicts in East Asia and  
the US-Japanese Alliance」 Boston University Thomas Berger  
「中国の安全保障領域」 同志社大学 浅野 亮  
「李明博大統領の竹島訪問と日本の対応」 政策研究大学院大学 道下徳成  
司会 防衛大学校 村井友秀  
討論 読売新聞社 笹嶋雅彦

◇総会(17号館6階本多記念国際会議場)

1600~1650

### ◇特別講演(部会 2)(17号館6階本多記念国際会議場)

1700~1800

「安全保障と安全—フクシマ原発事故の教訓」

一般財団法人日本再建イニシアティブ 船橋 洋一

司会 会長 高木誠一郎

◇懇親会(会場：青学会館アイビーホール『アロン』)

1815~

渋谷区渋谷4丁目4番25号 電話03(3409)8181(代表)

## 第2日 (12月9日 日曜日)

◇受付 (17号館6階本多記念国際会議場前)

0930

### ◇分科会Ⅱ

1000~1130

#### ① 「藤村談話」後の防衛産業 (17号館17310教室)

報告 「日本の防衛産業政策に関する経済的側面からの考察」 明治大学 安藤詩緒  
「防衛産業政策、現状打破の論点—産業界からの一考察」  
NPO宇宙利用を推進する会 木内栄一  
「武器輸出三原則の緩和と防衛産業の期待」 (財)未来工学研究所 西山淳一  
司会 拓殖大学 佐藤丙午  
討論 同志社大学 村山裕三

#### ② 安全保障研究の新視座 (17号館17306教室)

報告 「テキストマイニングを用いた文化的要因の抽出方法」  
大阪大学大学院 河合将志  
「インドにおける『軍産複合体』」 拓殖大学大学院 清田智子  
「投票行為としてのサイバーテロリズム」 大阪大学 前田邦宏  
司会 埼玉大学 渡辺紫乃  
討論 防衛大学校 彦谷貴子

### ◇部会 3 「新戦略環境下のランドシーエアパワー」

1300~1445

(17号館6階本多記念国際会議場)

報告 「新戦略環境下における陸上防衛力」 陸上幕僚監部 森下泰臣  
「海上自衛隊の活動」 海上幕僚監部 真殿知彦  
「新戦略環境とAir Power」 航空幕僚監部 柿原国治  
司会 双日総合研究所 永岩俊道  
討論 IHIマリンユナイテッド 香田洋二

### ◇分科会Ⅲ

1510~1655

#### ① Contributions by Asia-Pacific Nations to International Peace Support and Stability Missions: Assessing Policy, Doctrines and Institutional Preparedness (17号館17306教室)

Presenters

Common trends and weaknesses – a macro view of the Asia-Pacific region  
Chi-yuki Aoi, Aoyama Gakuin University

Situating the motivations, capabilities and contributions of Asia-Pacific  
states – a micro view Yee-Kuang Heng, National Singapore University

A case study – Australia's contribution to peace and stability operations.  
Hidetoshi Shinohara, JASDF

Moderator

Tomoaki Murakami, Ritsumeikan University

Discussant

Garren Mulloy, Daito Bunka University

② パワートランジション論再考（17号館17310教室）

報告 「アメリカのdecline（衰退）をめぐる国際政治理論と実証」

PHP総研 山本吉宣

「戦争・紛争の原因とパワートランジション—理論と実証」

青山学院大学 土山實男

「パワー・シフトの国内メカニズムと中国の『平和的發展』外交」

中央大学 泉川泰博

司会

平和安全保障研究所 渡辺昭夫

討論

防衛大学校 神谷万丈

【大会参加費徴収のお知らせ】

- ・資料作成費として大会参加費を徴収いたします。会員 1 千円、非会員 2 千円を当日会場受付にてお支払い頂きたく存じます（但し、非会員の方で、学会より参加を依頼した方は、対象とはなりません。）

【非会員で聴講される方へ——事前登録のお願い（締切：11月30日金曜日12時〆切）】

- ・学会事務局（watanabe@naigai-group.co.jp）に次の点をお知らせください。
  - ①お名前、②ご所属、③連絡先(住所、電話番号)、④聴講する部会・分科会名
- ・参加登録メールをお送りしますので、そのメールを印刷して受付に提示してください。
- ・当学会より参加を依頼した非会員の方は、この手続きの必要はありません。

【お知らせ】

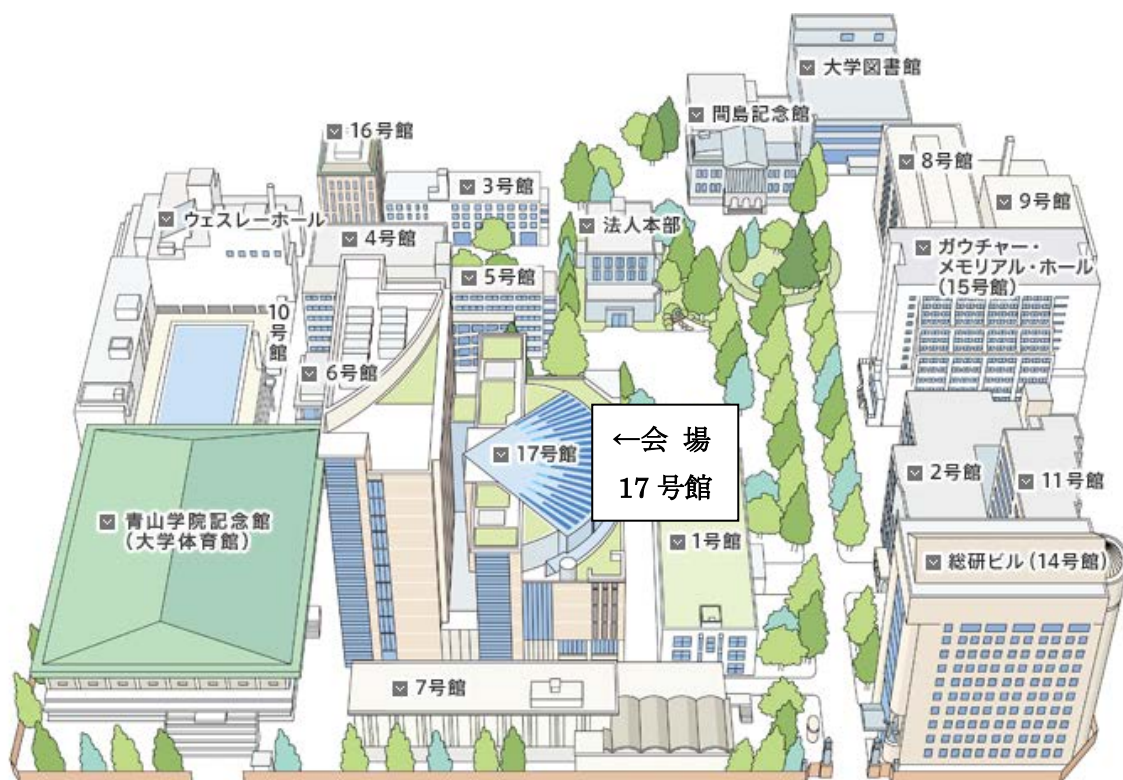
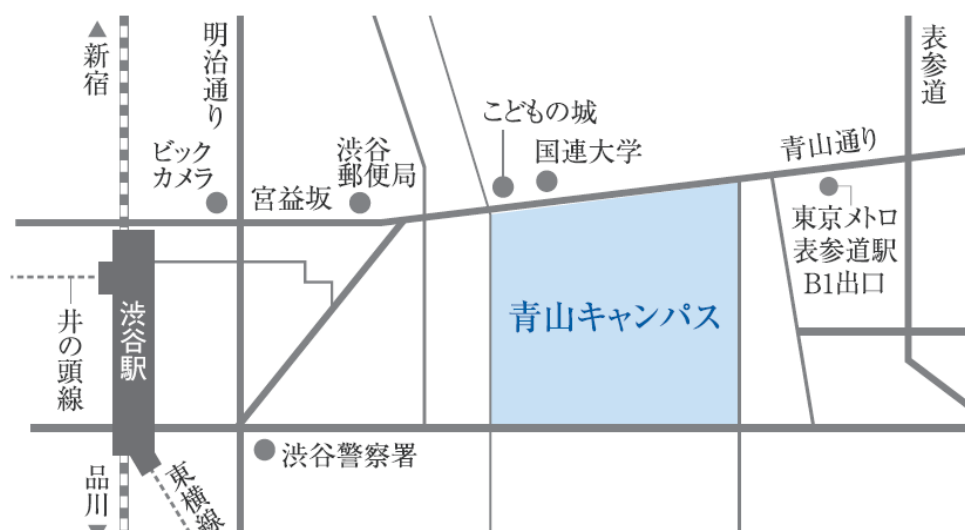
- ・「懇親会」に参加される方は会費 6 千円を当日受付にてお支払い下さい。
- ・年会費は、当日受付でも徴収業務を行います。一般会員 1 万円、学生会員 6 千円です。
- ・土曜昼食は 17 号館 1 F 他、大学の食堂がご利用いただけます。
- ・敷地内に駐車場がありませんので、自家用車での来場はご遠慮ください。
- ・研究会の報告・討議中、会場内での携帯電話の使用、撮影・録音はご遠慮下さい。

# 青山学院大学青山キャンパスへのアクセス

## 1. 最寄り駅までのアクセス

- ・「渋谷駅」(JR 山手線、JR 埼京線、東急線、京王井の頭線、東京メトロ副都心線他) 徒歩 10 分
- ・「表参道駅」(東京メトロ銀座線・千代田線・半蔵門線) 徒歩 5 分

## 2. 最寄り駅からキャンパスへのアクセス



←表参道駅方面      正門      渋谷駅方面→